

未来へつなげる リカバリー

第25回精神障害者リハビリテーション大会ふし大会

日時

2017年

5月19日(金)

17:30開場

18:30-20:30

会場

久留米シティプラザ Cボックス [4F]

福岡県久留米市六ツ門町8-1

講演内容

司会：内野俊郎 (久留米大学医学部
神経精神医学講座 講師)

「リカバリーの可能性を広げて」

講師：坂本明子 (久留米大学文学部社会福祉学科 准教授)

「リカバリーを支える専門性と日常性」

講師：神谷牧人 (株式会社アソシア代表 CEO)

お問い合わせ／

日本精神障害者リハビリテーション学会第25回久留米大会大会事務局

TEL 0942-31-7654

主催・企画／日本精神障害者リハビリテーション学会第25回久留米大会実行委員会
共催／日本精神障害者リハビリテーション学会

入場
無料

予約
不要



講師紹介

講師：**坂本明子**

久留米大学文学部社会福祉学科 准教授
アドバンスレベルWRAPファシリテーター

乙女座生まれ。大学卒業後、ソーシャルワーカーとして精神科病院に入職するが、挫折。その後、精神保健福祉士として久留米大学病院精神科デイケアセンターに勤務し、精神科リハビリテーションにはまる。2005年頃よりリカバリー志向の支援やツールに目覚め、現在も実践している。「リカバリー」は支援者にとっても大きなパラダイムシフトであった。

当日は、海外のトピックも紹介しつつ、リカバリーについて考え、未来につなげていけたらと思っています。

講師：**神谷牧人**

株式会社アソシア代表 CEO

1976年1月生まれ。沖縄で生まれ、父親の転勤のため福岡や北九州で過ごし、高校からは新潟や大阪でのびのびと過ごす。卒業後の1999年、初めての仕事は精神療養者家族会が運営する作業所であった。2007年のデンマーク留学と親族のうつ病がきっかけとなり、2009年に「福祉」と「オシャレ」を融合させた現在のアソシアを起業する。

リカバリーを直訳するのであれば「回復」です。しかし、精神医療・福祉においては、内部疾患や外科的な治療としての「回復」を指すのではなく、本来あるべき権利や自分の人生に主体的に関わっていく「復権」として考えます。

もしもクライアントから「元気が出ない」と言われたら、あなたはどのような支援プランを持ちますか？

アソシアでは、クライアントが「復権」していく様（プロセス）と目標（ゴール）に向けて、支援者としてどのようにリカバリーに寄り添っていくか、支援者が持つべき専門性と「日常性」を特に大切にしています。さらに、毎年20名近くの就職実績を持つ就労移行や、生活訓練と放課後等デイサービスを組み合わせたアソシア社会大学では、4月から通信制の高校と提携し、福祉施設に通いながら高校卒業資格も取れるようになる新しい「福祉」と「教育」のコラボもスタートします。その他にも、精神科訪問看護ステーションや、計画相談、就労継続A型なども実施しています。「自尊心が大切にされ、誰もが暮らしやすい社会の構築」を目指して日々活動しています。

医療福祉における専門性と日常性としてのアプローチをもとにしたアソシアの実践を通して、精神障がい者のリカバリーについて会場の皆さんと一緒に考える機会となればと思っています。